

高等教育の学生による授業の総合評価に関する教育実践研究

柴田学園大学 短期大学部 保育科

高橋 直樹

TEL 0172-32-6151

顔写真等
(希望者のみ)

e-mail n-takahashi@shibata.ac.jp

キーワード

教育心理学、教育工学、教育実践、授業評価、パス解析

現在、多くの短大や大学で、学生による授業評価がおこなわれていますが、これらに関する研究も数多く発表されています。学生の授業評価や授業満足度を規定する要因は、非常に複雑です。私は、「パス解析」という方法を使って、授業の総合評価を規定する要因について調べています。

その結果、図 1 に示すように、「教員の言葉は明瞭で聞き取りやすかった（言葉）」「教員の説明の仕方はわかりやすかった（説明）」「配布されたテキスト・プリントは適切なものだった（配布物）」「教員の授業に対する熱意を感じた（熱意）」「授業で扱われたトピックは適切なものだった（トピック）」といった項目が、総合評価に影響を与えていることが分かりました。

今後は、リアルタイムで授業を評価するシステムを用いて、学生による授業評価が、リアルタイムでどのように変化していくかについて、詳細に調べていきたいと思えます。

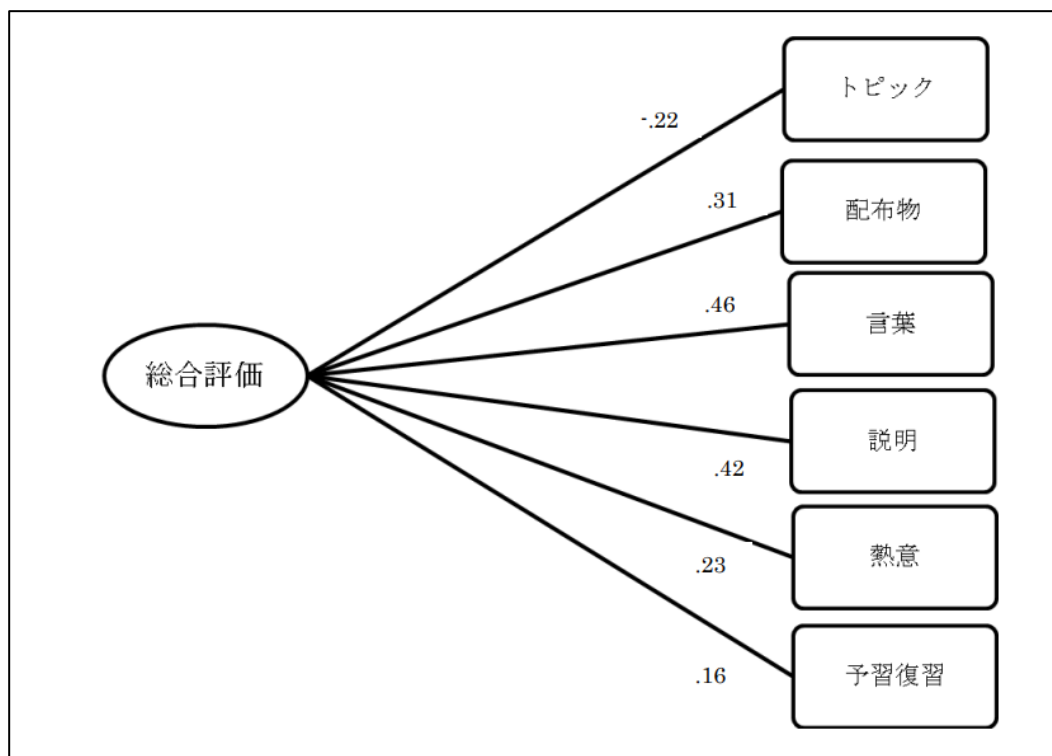


図 1 授業の総合評価の影響をみるモデル（数値はパス係数）